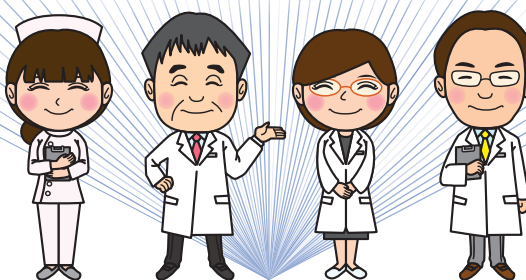


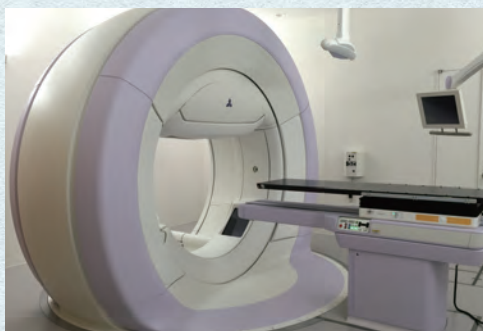
最高水準の設備と専門チームが、 あなたの治療にあたります。



放射線治療は形態や機能を温存することができ、さらに全身への影響が少ない低侵襲であることが最大のメリットです。切除せずに局所治療ができるので、高齢や他の病気のために、がんの手術が難しい患者さんに対しても、放射線治療であれば行うことができます。

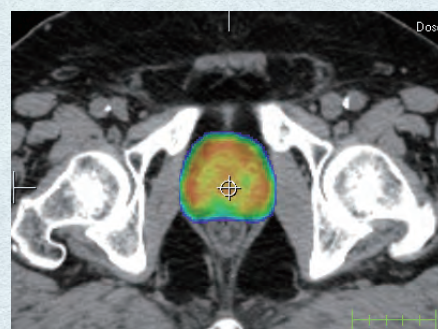
広島がん高度放射線治療センター・HIPRAC(ハイブラック)は、広島市内4基幹病院の連携により、専門性の高い医師とスタッフ、最新の治療装置を導入。生活スタイルを変えずに通院しながらがんを治す、身体的にも精神的にも負担の少ない高度な放射線治療を提供します。

高精度放射線治療装置 Vero4DRT



プラスチック製のカバーで体を固定し、照射する位置を安定させます。体を傷つけることのない治療が可能です。

<照射のイメージ>



主治医の メッセージ



副センター長 **権丈 雅浩**
放射線治療専門医／専門医歴 19年

治療期間はすこし長くなりますが、体に負担をかけずにゆっくりと着実に治していくことが大切です。高精度の放射線治療で一緒にがんを治しましょう。

※HIPRACは、平成28年11月、東アジアで初めて、世界水準の高精度放射線治療(定位照射)を行う施設として、国際的な認定機関から認定を受けています。



●前立腺がんに対する照射(強度変調放射線治療:IMRT)

〈治療の概要〉

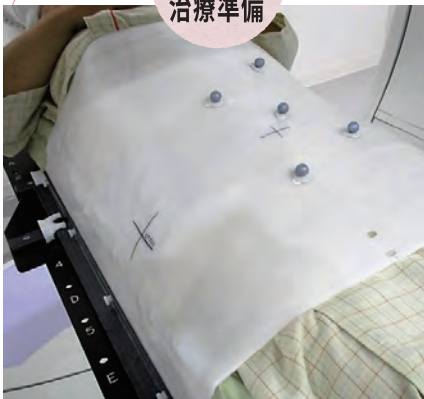
腫瘍の形に合わせ、集中して放射線を照射しますので、治療効果が高く、手術や従来の放射線治療より、膀胱や直腸への副作用も少なくなります。

治療により、排尿機能などは、ほぼ元の状態に戻ります。

- 位置あわせ・照射を含めて1日約20分、33回～39回の治療です。
- 月曜から金曜まで毎日の通院が必要ですが、運動・食事の制限もなく、生活スタイルを大きく変える必要はありません。

〈治療の基本的な流れ〉

初診日
治療準備



治療日



治療後



初診(説明・下剤の調整)から治療開始までの間に、数日おきに2～3回受診していただき治療の準備作業を進めます。



1回の治療時間は位置あわせ・照射を含めて約20分です。

数ヵ月毎の経過観察(約30分)を行います。※照射方法・病状によって異なります。



〈副作用について〉

- 治療期間の後半で頻尿・残尿感や、排便時痛などの症状が起こります。半年程度でほとんどの状態に戻ります。まれに数ヵ月後に血尿や血便がおきる可能性があります。軟膏等で改善します。外科的な止血処置を要することはほとんどありません。
- 体調変化時には、紹介元施設や関係医療機関と連携して対応します。

〈治療費〉

- 健康保険が適用されます
- 費用はIMRT照射実施の場合で一連の治療総額は約120～130万円です
- 高額療養費制度により、自己負担額は月額8千円から25万円程度です

※自己負担額はお手持ちの健康保険の種類・所得で異なります

